

～ 組織人材のあり方と未来へかかわる ～
APPROACH THE BEING

PAA21 **TEAMWORK & LEADERSHIP TRAINING** **METOD**

野外・実践型トレーニングで、組織のチームワークと個人のリーダーシップを高める



Project Ashigara Adventure21

Agusa co.ltd outdoor educational enterprise div.

株式
会社 **アグサ**

AGS
ADVANCE GRATITUDE SUCCESS

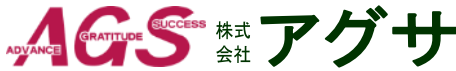
人材研修トレーニングのご紹介



0465-72-0230

担当：石田

会社紹介



社名	株式会社 アグサ
代表	足立 譲
創立年月日	1965年2月24日
事業内容	①環境サービス事業 ②野外教育事業 ③指定管理事業 ④温泉事業
沿革 (野外教育部)	1965 創業(南桜井組) 1975 社名変更(現社名) 1997 野外教育事業開始～施設オープン 2013 施設リニューアル 2015 創立50周年 2017 新施設オープン(山梨県) 2018/4月 社名変更

関連施設

【宿泊施設】足柄の温泉おんり〜ゆ〜・神奈川県立足柄ふれあいの村
足柄森林公園丸太の森キャンプ場・富士緑の休暇村
【野外フィールド】 神奈川県立21世紀の森・南足柄市運動公園
【アクティビティ】 森の空中遊びバカブ

環境サービス事業



指定管理事業



温泉事業



研修事業紹介 (野外教育部)



Project ashigara adventure21
Agusa co.ltd outdoor educational enterprise div.

研修部門となる野外教育部は、設立から25年。「アドベンチャー体験」をテーマに、グループ(事業部・階層)への介入を得意とし、感情面・関係性からのアプローチを通してチームの発達を促進する研修を提供しています。企業・学校団体・スポーツチームをはじめ、年間20,000人がこのプログラムを体験しています。



施設紹介

あしがらロープコース

Ashigara Lopes Course



PAA21専用のホームコース

神奈川県南足柄市広町
20年の歴史をもつ、民間企業としては日本初となる、大規模なチームビルディング専用のロープコースです。ハイレメント9種13機、ローエメント8種30機。企業団体から学校団体、プロスポーツチームまで年間100団体が利用し色々なチームづくりを実施。周辺には、足柄ふれあいの村、足柄の温泉おんりゆ〜、足柄森林公園丸太の森など色々なニーズに対応できる宿泊施設もあり、2日〜3日間といったチームビルディング研修も可能です。



富士山ロープコース

Mt.Fuji Lopes Course



第二専用コース

山梨県南都留郡鳴沢村8532-5
富士緑の休暇村内に今春オープンする新コース。ハイレメント4種4機、ローエメント5種10機と宿泊を兼ねた大型の団体をイメージし設計されています。バックには世界文化遺産となった富士山を眺められます。富士緑の休暇村内には、宿泊500名、体育館、研修室、人口芝グラウンドなど、チームビルディングには最高のロケーションと快適な環境が整っています。



企業様導入実績 (順不同)

(株)SUBARU 久光製薬(株)
(株)日産自動車 カヤバ(株)
(株)明治ゴム化成 スタイレム瀧定大阪(株)
(株)アダストリア 神奈川電設(株)
藤沢市民病院 不二家労働組合
湘南ベルマーレ 等

導入例/主な目的

- ・内定者研修/内定辞退防止・親睦
- ・新入社員研修/社会人意識への転換
- ・新任係長研修/チーム形成の手法を学ぶ
- ・新任課長研修/リーダーシップの醸成
- ・役員研修/ブレイクスルー体験
- ・全社員研修/肩書きを越えたチーム醸成
- ※その他 社員旅行プログラム
/社員のコミュニケーション向上



研修担当 石田

『野外 × アクティビティ × ファシリテーター』の組み合わせで、チームワーク/リーダーシップを高める人材トレーニング
Project Ashigara Adventure 21 (PAA21) は、これまで25年間、多くの導入企業様：受講者へ様々な教育/関係構築の機会を提供してきました。「あの場所で、あの研修があったから、今がある（こう変わった）」そんなお声を励みに、PAA21では「**TEAMWORK & LEADERSHIP TRAINING メソッド**」としてこれまでの実践・知見を体系化し、今後も組織や従業員の成長に貢献できる教育プログラムを展開していきます。

アクティビティ例.

「フープリレー」



◆全員でフープをくぐりぬける

【期待効果】

- ・ 個人プレーを抑止する
- ・ 声かけによる成果の違いを知る

「ジャイアントシーソー」



◆平行を保ち左右入れ替え

【期待効果】

- ・ チームの課題と向き合う
- ①なりゆきで行う
- ②無計画で行う

「デムカー」



◆乗り物を組み立て、全員でゴールする

【期待効果】

- ・ 自らチームを引っ張る
- ・ できる役割を見つける
- ・ 声を合わせる力を知る

「パイプライン」



◆商品をお客様の元へ運ぶ

【期待効果】

- ・ 失敗分析を習慣化する
- ・ PDCAを実感する
- ・ 目標を立てる意味を学ぶ

「ニトロクロス」



◆ロープを使い脱出する

【期待効果】

- ・ 任せる大事さを知る
- ・ できる役割を探す

「ウォール」



◆全員で壁を乗り越える

【期待効果】

- ・ 無理・諦める思考に気づく
- ・ できる役割を見つける

「トラストフォール」



◆仲間を信じ後ろ向きで倒れる

【期待効果】

- ・ 信じる難しさを知る
- ・ 安心できる声かけの力を学ぶ

「テンショントラバース」



◆ロープに掴まりワイヤーの上を歩行する

【期待効果】

- ・ ゴールをしっかりとみる
- ・ 落ちかけても諦めない
- ・ 下からのアドバイスを聴く

「クライミングタワー」



◆壁を登る

【期待効果】

- ・ 失敗後からの復帰をさせる（諦めさせない）
- ・ 下のメンバーと共有する

「クモの巣」



◆クモの巣に触れずに全員が通過する

【期待効果】

- ・ 信じて委ねる
- ・ 優劣関係なくできることがあることを知る

「パンパーポール」



◆高さ8mの柱の上に立ち、目の前のバーへジャンプ

【期待効果】

- ・ やりと決める（コミット）
- ・ 下からのサポートを活かす

「ジャイアントラダー」



◆2人で巨大なはしごを登る

【期待効果】

- ・ 仲間の力を借りて登る
- ・ 相手にしてほしい事をリクエストする
- ・ 相手がしてもらいたい事を確認する

PAA2I TEAMWORK & LEADERSHIP TRAINING METHOD

PAA2I-TLTメソッド3大要素



① 環境（非日常性）

■ 野外フィールド（オープンマインド）

職場から離れた、日常とは異なる環境は人に大きな刺激を与えます。特に森の中に建てられた当社の研修専用施設では、気持ちがリラックスし開放的な気持ちになるため、自己開示が促進される効果がございます。また身体を動かすことや安全上、研修中は携帯電話等のデバイスを置いて実施することで、集中して自分を見つめ直す環境が生まれます。

■ フラットな関係促進（活動/ネーム）

業務は役職や経験値により、どうしても仕事上の「縦」の関係が持ち込まれやすくなります。反面、当社のアクティビティは受講者の殆どが未経験なため、同じ視点でかわかりやすくなります。加えて、お互いを「フィールドネーム(愛称)」で呼び合う文化から、フラットな関係性を築きやすくする仕掛けががございます。



② 負荷

■ 課題負荷（強弱調整）

筋肉と同じように、チームワークやリーダーシップは適切な負荷がなければ強化できません。当社のアクティビティは、導入目的やチーム状態によって課題負荷強弱の調節が可能のため、見た目以上に大変な場合もございます。「チーム全員が本気で臨まなければ達成できない」環境を整えることで、チームワークやリーダーシップを集中的に高めることが可能になります。

■ 対人/集団負荷（遠慮/葛藤）

メンバーとの協働が求められる研修内容は、初対面で形成されたチームほどよそよそしく、遠慮や忖度が見られます。加えて研修が進み、課題難易度が上がるほど、意見の食い違いによる葛藤を生じることがございます。多様な価値観、考えを持つメンバーでいかに1つの目標を達成させるか、人による負荷も醍醐味の1つとなります。



③ 体系化

■ 学習のプログラミング

当研修は、「体験学習サイクル」を中心とする4つのモデルをプログラムに組み込んでいます。これまで講師が積み上げてきた経験やノウハウ等の属人性に依存することなく、どのような受講者/チーム、対応する専門スタッフ（ファシリテーター）であったとしても、一定以上の成果を上げるための、感覚に依存することのない体系化された学習の仕組みががございます。

■ 高い安全感覚

野外で身体を動かす、アクティビティを行う以上、一定のケガのリスクが伴います。そのためファシリテーターは、過去25年間のケガ事例や標準作業書に基づき、「どの位置に立つ」「どんなことが起こりうるか」等、安全管理視点の教育を受けています。尚、受講者には「健康確認票」を提出いただき、参加レベルの調整を行います。



COMMIT PURPOSE / GOAL

3つの期待効果

① チームワークを高める



■ コミュニケーションの活性化

すべての演習は10名前後でのチーム活動となります。各アクティビティには目標設定があり、達成に向けてコミュニケーションは必要不可欠です。そういった環境から、共通の目標に向かって行動を共にする中で、自然と会話が生まれます。

■ 関係性の向上（信頼感醸成）

すべての演習はメンバーとの協力が必要不可欠です。内容によって、自分の身体をメンバーに委ねる／メンバーを支えサポートする内容も含まれます。それにより、相互の信頼が生まれる効果が期待されます。加えて、各演習後の「振り返り」と呼ばれる学び、気づきの整理の時間では、「思ったこと、感じたこと」を開示し共有する時間があり、お互いを知り合う機会となります。

② リーダーシップを高める



■ 実行力の向上（チャレンジ）

演習に求められる要素は「まずやってみる」とする試行力。日常業務と違い、失敗が歓迎される環境下のもと、提示されたチーム課題に対し、達成に向けて様々な仮説と試行検証を行うことで、実行力が高まる効果が期待されます。

■ 巻き込む力の向上（影響力）

チーム活動では、達成を阻む原因を突き止めるだけでなく、メンバーに働きかけ巻き込む影響力が求められます。また、一般的に、リーダーは先頭に立って引っ張っていくイメージをもたれる場合もありますが、メンバーの下支えとして動くかかわりも重要等、自分では気づかなかったメンバーからのフィードバックを含め、改めて自身の影響力を見つめ直す機会が生まれます。

③ 人材を見極める



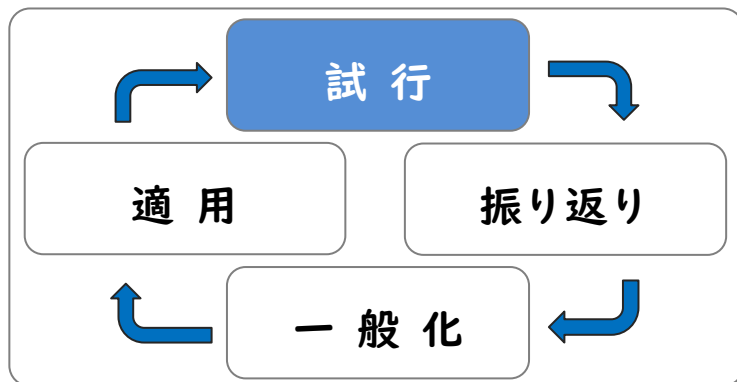
■ 思考/行動傾向の観察

事務局様は、受講者の思考/行動傾向を観察する機会がございます。課題に対し「ムリ、できない」と考えているのか、「できるためにはどのようにしたらいいのか」等、作戦会議や行動の様子からその人材の人となりを観察できます。

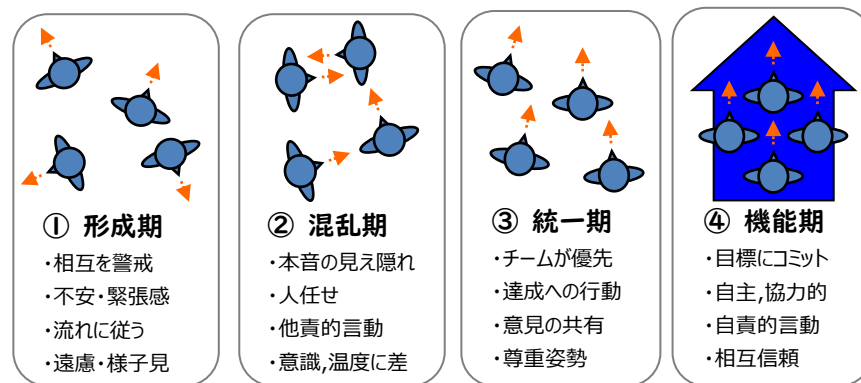
■ 社外視点（フィードバック）

チームを見極め演習の難易度や受講者のかかわりを調整するファシリテーターは、企業からスポーツチーム、学校団体まで、多岐にわたる団体様の依頼を引き受け、経験しています。「自社の受講者/チームは他社に比べてどう見えているのか」等、受講者一人ひとりの行動特性(強み/弱み)をどう捉えているのか、事務局様へフィードバックすることが可能です。

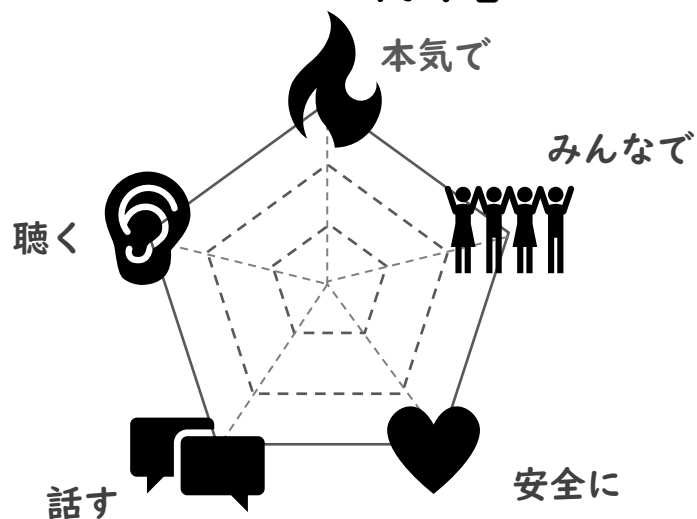
① 学び/気づきの量, 質を高めるモデル 『体験学習サイクル』



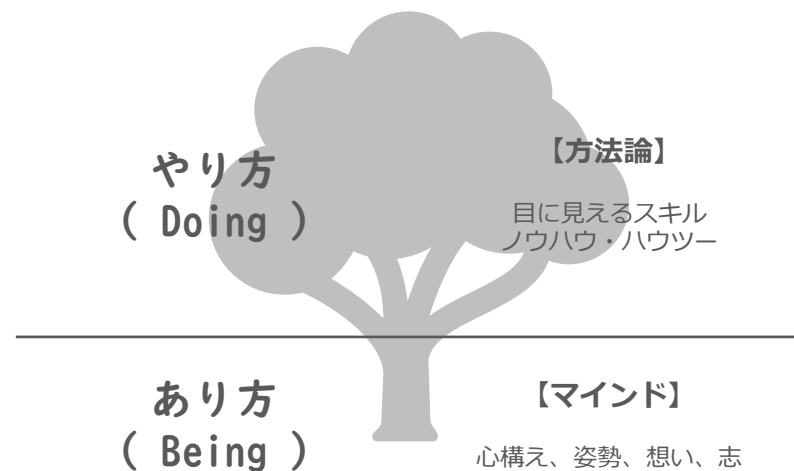
② チームの段階を見極めるモデル 『タックマンモデル』



③ チームワークを振り返るモデル 『5つの約束』



④ リーダーシップを刺激するモデル 『あり方』



スケジュール [1日間]

	概要	活動の狙い／効果
9:30	現地到着	
10:00	オリエンテーション アイスブレイク トレーニング① ●フープリレー	研修目的確認 心と身体の準備体操 チームの現状を知る
12:00	昼食	
13:00	トレーニング② ●TPシャッフル トレーニング③ ●ニトロクロス	仲間の力を借りる 全員でやりきる
15:30	1日の振り返り	チーム行動目標設定
16:30	終了	

○フープリレー

「チームの現状を知る」

全員で手を繋ぎ、全員が1人1回フープをくぐるまでのタイムを競うアクティビティ。難易度が高くなると「1人1秒切り（メンバー数分の秒数切り）」等、高い目標が提示され、目標達成のための従来のやり方にとられない柔軟な発想が求められる。



○TPシャッフル

「仲間の力を借りる」

丸太の上に立ち、「名前の五十音順」「誕生日月順」に並び替えるアクティビティ。持ち途中で丸太から落下してしまったらスタートの状態にリセット。難易度が上がると、「ノンバーバル」や、「ブラインド（目隠し）」等、視覚やコミュニケーションが制限された環境下でいかに成果が出せるかが求められる。



○ニトロクロス

「全員でやりきる」

スタートからゴールの島へ、ターザンロープを使って脱出するアクティビティ。1人ではゴールの島に届かない距離のため、メンバーに押してもらい、掴んでもらうといった支援が求められます。



料金

研修費用（税別）	単価：チーム単位（8～12人）
研修本体価格(1日)	390,000円～ （1チームあたり）
※料金に含まれるもの… プログラム傷害保険	



○パイプライン

「目標を超える」

ハーフパイプを使い、制限時間内にできる限り多くのビー玉をゴールへ運ぶアクティビティ。

実施本番だけでなく、作戦タイムにおける目標設定（何個運ぶか、落下を何個まで減らすか）や、障害となっている問題の特定分析等、現場の生産ラインに似た様々な対応力が求められる。



○パンパーボール

「一歩踏み出す」

8mの柱の上に立ち、自分の「決意」を宣言した後、目の前の空中バーへジャンプする。

決断しない限り変化は起こりません。「絶対やりきる」と決断した方が、殻を破っている。



○ウォール

「全員で乗り越える」

そびえたつ4mもの壁を全員の力を合わせて乗り越えるアクティビティ。文字通り様々な困難を乗り越えていくことを体感できる内容となっている。ルールによっては「1度登った人は以後直接サポートすることができない」等、高い難易度が設定されることがある。

スケジュール [2日間]

1 日目	概要	活動の狙い／効果
9:30	現地到着	
10:00	オリエンテーション アイスブレイク トレーニング① ●フープリレー	研修目的確認 心と身体の準備体操 チームの現状を知る 失敗OKな環境づくり
12:00	昼食	
13:00	トレーニング②③ ●ジャイアントシーソー ●パイプライン	ムリ・出来ない等の、 思い込みを知る 目標を超える
15:30	1 日の振り返り	チーム行動目標設定
16:30	終了～移動～入浴～夕食	
2 日目	概要	活動の狙い／効果
7:30	朝食	
8:45	現地到着～研修開始	行動目標…再確認
9:00	トレーニング④ ●パンパーボール	一歩踏み出す
11:30	昼食	
12:30	トレーニング⑤ ●ウォール	全員で乗り越える
15:30	2日間の振り返り	
16:30	終了 ～ 現地出発	

料金

研修費用（税別）	単価：チーム単位（8～12人）
研修本体価格(2日間)	690,000円～ （1チームあたり）
宿泊費（1泊2食付）	13,000円～ ×人数

※料金に含まれるもの… プログラム傷害保険 ※懇親会費別

全社を通じは、この案の時に2ヶ月間研修に2
課題にとり組んだ時に、一ヶ月間研修に2ヶ月間
会社に居る、2ヶ月間は自分の部署に1ヶ月間研修に2ヶ月間
他部署に1ヶ月間の一員として考え、
研修に2ヶ月間会社に居るというように思っています。

突然ではございますが、弊社研修に対する忌憚なきご意見をいただければと思います。実際にご体験いただいた皆様からの率直なお声が何より私たちの力となり、また研修の質をより高めていく上での貴重な参考材料となります。御返りまで、一番印象に残っている場面やそこでの気づき、研修開始時と終了時の違いや変化、職場に向う際にどのような変化が期待される等…どのようなご意見でも構いませんので、お気軽の点を御お寄せください。尚、用紙の記述形式は文章・イラスト等、一切自由です。

名詞(ニツクネーム): $\tau = \alpha, \beta$

1. レクリエーションと何が違うのか？ A.『振り返り』を行う点です。 当研修では演習直後に気づきや学びをアウトプット・整理し、日常業務（職場）に結び付けていきます。けっして楽しかっただけで終わらせません。	2. ケガは大丈夫？ A.一般的な球技スポーツよりケガの確率は低いと言われています。 専門のスタッフがきめ細やかな安全管理を行い、安全な環境で研修を行うことが可能です。	3. 天候が悪い場合は？ A.室内会場（体育館等）での実施となります。 多少の雨であれば野外で続行する事もございますが、基本はご担当者様と研修前日にご相談の上、会場を決定致します。	4. 一時的な盛り上がりのみで、効果が長続きしないのでは？ A.研修後のメンバー間のつながり、コミュニケーション活性が報告されています。 関係性の向上や積極性が増す等、変化を感じられる旨を事務局様から後日ご報告をいたいただくことが多々ございます。
5. 野外で行うメリットは？ A.解放的な環境から自己開示や集中力の高まりが期待されます。 野外は人をリラックスさせるのに最も効果的であり、また自己開示や内省をより効果的に促進する力があります。	6. ケガをしている人や持病持ちの人も参加できるのか？ A.可能な範囲で参加可能です。 様々な役割を必要とするチーム活動は、時間管理・声かけ・サポートをはじめ、車いすの方、心臓系の病気を患っている方も様々な役割を担うことが出来ます。	7. どれだけ身体を動かす？どんな格好がいいのか？ A.小走りやしゃがむ等の動きもあるため、動きやすい格好をお勧めします。 （ジャージ・履きなれた靴等） 森の中は蚊やブヨ等の虫がおりますので、長袖長ズボンをお勧めします。	8. 導入企業の業種は？ A.業種問わず実施されています。 製造・情報通信・運輸・小売・保険・不動産・サービス 他。また労働組合等の実施実績もございます。
9. 冬場でも野外でできるのか？ A.ご希望であれば実施可能です。 ただ、寒さや日照時間のため、屋内で実施する場合がございます。 ※神奈川県の実施施設は雪が積もらないケースが殆どです。	10. 労働時間にうるさくて…研修時間は調整できるの？ A.ご希望に合わせて調整が可能です。 基本は日中（9時～16時半）の時間帯で研修は進行します。 （夜の時間は懇親会等にあてていただくことが多いです）	11. 高所恐怖症なので、高い所での活動はとても不安です A.可能な範囲で参加できます。 特に高所でのワークは、個々に目標設定を行っていただくため、チャレンジを強要することはございません。	●12. 役付きは参加せず外から見ている方がいいの？ A.研修目的によりませんが、一緒に参加されることをお勧めしております。 「他が委縮してしまうのでは」といった側面もありますが、それ以上に「意外な一面を知れた」等のきっかけから職場の活性化に繋がる効果が期待できます。
13. 複数チーム同時実施の場合、基本同じワークをするの？ A.原則同一のワークを実施します。 ただしチーム状態によってはご相談の上で、演習の難易度変更・演習の種類の変更を行う場合がございます。	14. フィールドネームで呼び合うのは社風的にちょっと… A.ご相談の上決定させていただきます。 フィールドネームで呼び合うことは、日常の職場の関係性を持ち込まない（対等な関係性の構築）効果が期待できますが、社風を鑑みて判断致します。	15. 他の研修会社とタイアップして実施も可能なの？ A.可能です。何社か実績があります。 当社は特に「個人・チームの課題出し」に優れているため、研修の概要説明・振り返りを他の研修会社／演習を当社という役割分担で実績した例もございます。	16. アグサ研修施設でない研修できない？出張は可能？ A.出張会場でも実施可能です。 研修施設でしかできないアクティビティもございますが、機材を運んで貴社指定の会場で行うことが可能です。※別途、機材搬入費等発生
17. 出張してもらう際、手配する会場の広さは？ A.1チーム10m×10mの広さが目安となります（バレーコート1/2面相当）。 概ねホテルのコンベンションホールでは、3～4チーム相当となります。	18. 実際に会場の見学は可能？ A.可能です。 実際の研修内容の体験を希望される場合は、半日：税抜2,000円／名での体験も可能ですので事前にお問い合わせください。	19. アクセスは？都内からどれくらいで到着するの？ A.公共交通機関では約2時間、バス(高速利用)では約1.5時間となります。 最寄駅は、伊豆箱根鉄道大雄山線【大雄山駅】、最寄I.C.は東名高速道路【大井松田I.C.】です。	20. 事務局が事前に準備するものは？ A.①参加者名簿 ②参加同意書の配布回収 ③持ち物のご案内 となります。 ②③についてはフォーマットがございますので、別途ご案内申し上げます。

導入までの流れ

【ヒアリング】
目的・受講者情報

【御提案】
プラン案・決定

【準備・手配】
受講者への連絡

【当日】
研修日

各種手配

<手配関係>

◆**会場手配** →当社で行います（出張時除く）
※貴社や指定会場等の出張時は手配をお願いする場合がございます。

◆**昼食手配** →当社で行います（出張時除く）
※会場が貴社や出張の際はご準備いただく場合がございます。

◆**バス手配** →手配をお願いします。
※公共交通機関での集合を予定されている場合は別途ご相談下さい。

◆**宿泊手配** →手配をお願いします。
（当社で行える場合もございます）
※貴社や指定会場等の出張時は手配をお願いする場合がございます。

<当社関連宿泊施設>



①【神奈川県】
温泉宿泊施設「おんりーゆー」
木々に囲まれ、森林浴と温泉浴を同時に楽しめる温泉宿泊施設。送迎車を保有しており、研修施設の移動時に利用可能。懇親会のセッティングや夜の研修の会場等に柔軟に対応。（野外研修施設：あしがらロープスコースから徒歩10分）



②【神奈川県】
青少年施設「足柄ふれあいの村」
神奈川県下を中心に、様々な学校団体・一般団体が利用。野外炊事場併設。宿泊はバンガロー。
※青少年施設のため、アルコール持ち込みは不可（野外研修施設：あしがらロープスコースから徒歩10分）



③【山梨県】
富士緑の休暇村
宿泊収容人数500名、体育館・研修室・人工芝グラウンド等、チームビルディングを行う上で最高のロケーションと快適な環境が整っている。（野外研修施設：富士山ロープスコースから徒歩1分）

アクセス

【あしがらロープスコース／神奈川県南足柄市】

- ◆**公共交通機関** →最寄駅：伊豆箱根鉄道【大雄山駅】
・東海道新幹線【小田原駅】より最寄駅まで約25分
- ◆**マイカー・大型バス利用**
→東名高速道路：【大井松田I.C.】より20分
・東京I.C.より約60分（東京I.C.－大井松田I.C.－現地）

【富士山ロープスコース／山梨県南都留郡鳴沢村】

- ◆**公共交通機関** →最寄駅：富士急行線【河口湖駅】
- ◆**マイカー・大型バス利用**
→東富士五湖道路【河口湖・富士吉田I.C.】より20分
・東京I.C.より約90分（東京I.C.－河口湖・富士吉田I.C.－現地）

事前準備物

- ◆**1. 参加者名簿**
→傷害保険料適応時に使用
・氏名・性別・年齢・入社日
・所属部署
・班分け（A,B等）

当日の服装, 持ち物

- ◆**当日の服装**
・汚れてもよい服（ジャージ等）
→長袖・長ズボン
→動きやすい靴
- ◆**持ち物**
・雨具・室内履き
→既往症：心臓系・持病等記入（任意）・タオル・常備薬・虫除け

会場MAP



株式会社アグサ

Ishida Yuta
石田 優太

1987年生まれ。大学卒業後、同社に入社。

在学中に経済学を学ぶ傍ら、組織論やファシリテーションを独学で学び、人材教育会社の学生支援リーダーシッププログラムの研修サポートを1年間歴任する。

入社後は、学生～社会人までの教育研修に14年間従事し、年間60件のファシリテーションと年間30件の研修運営を統括する。

持ち前の体験学習ファシリテーションスキルと実務経験を武器に、顧客のニーズに合わせた研修展開や、受講生一人一人の強み・傾向を的確にフィードバックする洞察力が強み。また幅広い研修運営統括の経験を活かしたきめ細かな研修サポートを得意とする。

実務では社内表彰を受賞する等業務の功績を評価され、2018年より研修部門の管理職に昇格。担当の企業研修の他に、年間150校の中学校・高校に対して教育プログラムを提供する事業部全体のマネジメント、及び研修施設の管理修繕業務を兼任する。

【研修テーマ】

チームビルディング研修、コミュニケーションスキル研修、リーダーシップ研修
メンバーシップ（フォロワーシップ）、研修新店舗マインドセット研修
アクティビティ型ファシリテーション研修

【資格・所属】

プロジェクトアドベンチャージャパン「AP(アドベンチャー・プログラム)」, 「SAS(セルフ・スタンダード)」修了
hintゼミ23冬期（経営クラス）受講予定、職長安全衛生教育修了
刈払機取扱作業修了、チェーンによる伐木等特別教育修了

【ファシリテーター実績】

(株)SUBARU、日産自動車(株)、久光製薬(株)、カヤバ(株)、TOPPANエッジ(株)、(株)明治ゴム化成
(株)VOYAGE GROUP、(株)サイバーエージェント、(株)日本HP、ユナイテッドグループ(株)、(株)エムティーアイ
NECソリューションイノベータ(株)、三菱電機エンジニアリング(株)、(株)日立情報通信エンジニアリング、(株)NBE
(株)安田屋、(株)アブリイ、ENEOSホールディングス(株)、スタンレー電気(株)、神奈川電設(株)、日本賃貸保証(株)
スタイルム瀧定大阪(株)、(株)アダストリア、ヒューゴボスジャパン(株)、(株)ポーコンセプト・ジャパン
(株)バンダイナムコホールディングス、(株)バック・エックス、20世紀FOX映画、岡田運輸(株)、協和キリン(株)
(株)ファクトリージャパングループ、旧：(株)協和メデックス、不二家労働組合、テルモ労働組合
藤沢市民病院、各商工会議所、湘南ベルマーレ、他



お問い合わせ

株式会社 **アグサ** 野外教育部

☎ 0465-72-0230

✉ contact@paa21.co.jp

※お問合せフォームもご利用いただけます。

<https://paa21.co.jp/contact/>

「TLTメソッド資料を見て」とお伝え下さい。

- ・Zoomによるオンライン打合せ可
- ・トライアル(施設見学+説明)受入可

🌐 <https://www.paa21.co.jp>